

令和6年度  
災害ボランティアセンター立ち上げ訓練 in 安来市  
開催要項

1. 目的

阪神・淡路大震災以後、被災地においては、災害ボランティアのコーディネートを行う「災害ボランティアセンター」が立ち上がり、被災地支援活動を展開させることが一般的となりました。

この「災害ボランティアセンター」の立ち上げ・運営は「協働」が原則であるとともに、多様な業務を取り仕切る必要があるため、一定の経験やスキルを有するコーディネーターの存在が不可欠です。また、「被災者中心」「地元主体」を原則に運営される災害ボランティアセンターでは、地域住民の方々が参画して災害ボランティアセンターを運営することがより重要となります。

安来市内において災害発生した際に、速やかに災害ボランティアセンターを立ち上げ、被災者本位の支援活動が行えるよう、立ち上げ訓練を実施します。

2. 主催

社会福祉法人 島根県社会福祉協議会

3. 共催

社会福祉法人 安来市社会福祉協議会

4. 期日

令和6年11月7日(木) 10:00~15:30

5. 会場

伯太中央交流センター・わかさ会館(安来市伯太町東母里572-1)

6. 参加対象者

安来市災害ボランティアセンター運営に携わる可能性のある方

(社協、行政、民生委員児童委員、島根県災害ボランティア関係機関連絡会議の構成機関、災害ボランティアバンク登録者、災害ボランティアセンターに興味のある方など)

7. 定員

50名

8. 講師

日野ボランティア・ネットワーク 山下 弘彦 氏

9. 参加費

無料

10. 申込方法

令和6年10月24日(木)までに別添「参加申込書」を下記あてに電子メールまたはFAXにてお送りください。申込書は島根県社会福祉協議会ホームページからもダウンロードできます。

<申し込み先>

社会福祉法人 安来市社会福祉協議会(担当:田中、広中)

TEL:0854-37-1432

FAX:0854-37-1258

mail:info@yasugishakyo.com

## 1.1. 日 程

時 間	内 容
9:30～10:00	受付
10:00～11:50	○開会・オリエンテーション ○講義・演習 『災害ボランティアセンターにおける地域住民・他機関等との協働について』 災害時に自分達ができることや、平常時に求められる役割について学び合い、 市民参加型の協働運営のボランティアセンターについて認識を深めます。 ○演習説明
11:50～12:30	○昼食 ※演習準備のため短時間です。
12:30～13:30	○ミーティング・演習準備
13:30～14:30	○演習 『災害ボランティアセンター運営訓練（ロールプレイ）』 被災者・被災地中心の災害ボランティアセンター運営を目指すため、実際に被災したという 想定で、参加者全員が各班に分かれて役割を演じて、運営訓練を行います。
14:30～15:30	○まとめ

### ～参加にあたっての留意事項等～

- ① 島根県内に特別警報等が発令された場合等は、急遽開催を中止する可能性があります。開催中止の場合は、前日の 17 時までには島根県社会福祉協議会のホームページに掲載しますのでご確認ください。
- ② 参加にあたっては、以下のご協力をお願いします。
  - ・当日は検温を行い、発熱や風邪の症状など体調不良の場合は参加をお控えください。
  - ・手洗いなど手指消毒をお願いします。
- ③ 会場では細かな室温調整はできませんので、衣服等で調整できるようにあらかじめご準備ください。
- ④ わかさ会館大集会室内は上靴が必要となりますので、上靴をご持参ください。
- ⑤ 昼食は各自でご準備ください。（会場隣にローソンもあります）

### <問い合わせ先>

〒690-0011 松江市東津田町 1741-3 いきいきプラザ島根  
 社会福祉法人 島根県社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉係（担当：足立、鎌瀬）  
[TEL:0852-32-5997](tel:0852-32-5997)/[FAX:0852-32-5982](tel:0852-32-5982)  
[mail:voc@fukushi-shimane.or.jp](mailto:voc@fukushi-shimane.or.jp)

受講者の皆様に関する個人情報、研修の受講名簿、研修事業関連のみの目的で使用し、他の目的で使用することはありません。その管理については、島根県社会福祉協議会「個人情報保護規程」に基づき適切に行い、無断で第三者に提供することはありません。